

# 北海道開発局の事業進捗等について(道路事業)

別紙1

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢 等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト削減や代替案等の可能性
北海道縦貫 自動車道 七飯～大沼	自: 亀田郡七飯町字仁山 至: 茅部郡森町赤井川	H17年度: 事業化 H17年度: 用地着手 H27年度: 工事着手	914 1,004	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率: 100% 事業進捗率: 約26% (令和4年3月末時点)	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計 ・用地買収等推進 森地区物件補償 ・工事推進 七飯地区ほか改良工 横川橋ほか下部工 オオヌマトンネル(避難坑)掘削工 オオヌマトンネル(本坑)工着手	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト削減に努 めながら引き続き事業を推 進していく
北海道縦貫 自動車道 士別剣淵～名寄	自: 士別市南町東 至: 名寄市字豊栄	H15年度: 事業化 H19年度: 用地着手 H19年度: 工事着手	373 373	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率: 約95% 事業進捗率: 約82% (令和4年3月末時点)	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計 ・用地買収等推進 士別地区用地買収 士別地区ほか物件補償 ・工事推進 士別地区ほか改良工	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト削減に努 めながら引き続き事業を推 進していく
北海道横断 自動車道 本別～釧路	自: 中川郡本別町共栄 至: 釧路市鶴野	H15年度: 事業化 H16年度: 用地着手 H16年度: 工事着手	2,392 2,472	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率: 100% 事業進捗率: 約94% (令和4年3月末時点) ・本別IC～浦幌IC L=8.0km (2/4) H21年度開通 ・浦幌IC～白糠IC L=26.0km (2/4) H26年度開通 ・白糠IC～阿寒IC L=14.0km (2/4) H27年度開通	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計 ・用地買収等推進 釧路地区物件補償 ・工事推進 釧路地区改良工 釧路地区舗装工 美濃橋ほか上部工 ・阿寒IC～釧路西IC L=17.0km (2/4) R6年度開通予定	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト削減に努 めながら引き続き事業を推 進していく
北海道横断 自動車道 足寄～北見	自: 足寄郡足寄町郊南 至: 北見市北上	H15年度: 事業化 H17年度: 用地着手 H18年度: 工事着手	1,072 1,072	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率: 約73% 事業進捗率: 約69% (令和4年3月末時点) ・訓子府IC～北見西IC L=12.0km (2/4) H27年度開通 ・陸別小利別～訓子府IC L=16.0km (2/4) H29年度開通	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計 ・用地買収等推進 陸別地区物件補償 ・工事推進 陸別地区改良工	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト削減に努 めながら引き続き事業を推 進していく

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢 等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
国道5号 倶知安余市道路 (倶知安～共和)	自: 虻田郡倶知安町字旭 至: 岩内郡共和町国富	H28年度: 事業化 H30年度: 用地着手 H30年度: 工事着手	420 420	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率: 約23% 事業進捗率: 約13% (令和4年3月末時点)	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計 ・用地買収等推進 倶知安地区ほか用地買収 共和地区物件補償 ・工事推進 共和地区改良工	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト縮減に努 めながら引き続き事業を推 進していく
国道5号 倶知安余市道路 (共和～余市)	自: 岩内郡共和町国富 至: 余市郡余市町登町	H26年度: 事業化 H28年度: 用地着手 H28年度: 工事着手	1,090 1,280	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率: 約89% 事業進捗率: 約45% (令和4年3月末時点)	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計 ・用地買収等推進 共和地区ほか用地買収 共和地区ほか物件補償 ・工事推進 共和地区ほか改良工 町道2番地通り橋ほか上部工 余市川橋ほか下部工 仁木トンネル掘削工 新稲穂トンネル掘削巻立工 ・(仮称)仁木IC～余市IC L=3.3km(2/2) R6年度開通予定	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト縮減に努 めながら引き続き事業を推 進していく
国道5号 創成川通	自: 札幌市東区 北37条東1丁目 至: 札幌市中央区 大通東1丁目	R3年度: 事業化	1,200 1,200	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	事業進捗率: 約1% (令和4年3月末時点)	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト縮減に努 めながら引き続き事業を推 進していく
国道12号 峰延道路	自: 岩見沢市岡山町 至: 美唄市進徳町	H19年度: 事業化 H20年度: 用地着手 H23年度: 工事着手	164 164	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率: 約99% 事業進捗率: 約68% (令和4年3月末時点) ・岩見沢市岡山町～美唄市峰延町 L=1.2km (4/4)H27年度開通 ・美唄市光珠内町～美唄市光珠内 町 L=0.4km (4/4)R1年度開通 ・美唄市光珠内町～美唄市光珠内 町 L=0.5km (4/4)R3年度開通	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計 ・用地買収等推進 美唄地区物件補償 ・工事推進 美唄地区改良工 光珠内こ線橋下部工	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト縮減に努 めながら引き続き事業を推 進していく

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢 等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
国道38号 釧路新道	自:釧路市新野 至:釧路市北園	H4年度:事業化 H4年度:用地着手 H4年度:工事着手	498 511	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約96% (令和4年3月末時点) ・釧路市新野～釧路市大楽毛 L=4.7km(4/4)H18年度迄開通 ・釧路市大楽毛～釧路市鶴野 L=3.0km(2/4)H18年度開通 ・釧路市鶴野～釧路市北園 L=1.1km(2/4)H25年度開通	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計 ・用地買収等推進 釧路地区物件補償 ・工事推進 釧路地区改良工 釧路地区舗装工 鶴野跨道橋ほか上部工 鶴野跨道橋ほか下部工 ・釧路市大楽毛～釧路市北園 L=4.1km(4/4) R6年度開通予定	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト縮減に努 めながら引き続き事業を推 進していく
国道39号 端野高野道路	自:北見市端野町字川向 至:網走郡美幌町字高野	R1年度:事業化 R3年度:用地着手 R3年度:工事着手	480 480	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率:約1% 事業進捗率:約6% (令和4年3月末時点)	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計 ・用地買収等推進 中川地区ほか用地買収 北見地区ほか物件補償 ・工事推進 北見地区ほか改良工	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト縮減に努 めながら引き続き事業を推 進していく
国道40号 音威子府バイパス	自:中川郡音威子府村 字音威子府 至:中川郡中川町字誉	H5年度:事業化 H19年度:用地着手 H19年度:工事着手	1,407 1,407	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約85% (令和4年3月末時点)	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計 ・用地買収等推進 中川地区物件補償 ・工事推進 音威子府地区ほか改良工 音威子府地区ほか舗装工 音威子府トンネルほか設備工 ・(仮称)音威子府IC～(仮称)中川IC L=19.0km(2/2) R7年度開通予定	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト縮減に努 めながら引き続き事業を推 進していく
国道44号 尾幌糸魚沢道路	自:厚岸郡厚岸町尾幌 至:厚岸郡厚岸町糸魚沢	R1年度:事業化 R3年度:用地着手 R3年度:工事着手	650 650	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率:約4% 事業進捗率:約4% (令和4年3月末時点)	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計 ・用地買収等推進 厚岸地区用地買収 厚岸地区物件補償 ・工事推進 厚岸地区改良工	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト縮減に努 めながら引き続き事業を推 進していく
国道228号 茂辺地木古内道路	自:北斗市茂辺地 至:上磯郡木古内町 字大平	H6年度:事業化 H10年度:用地着手 H13年度:工事着手	788 788	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約99% (令和4年3月末時点) ・北斗茂辺地IC～木古内IC L=16.0km(2/4) R3年度開通	・R4年度は以下の内容を実施 ・用地買収等推進 木古内地区物件補償 ・工事推進 北斗地区ほか整備工	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト縮減に努 めながら引き続き事業を推 進していく

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢 等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
国道230号 定山溪拡幅	自:札幌市南区 定山溪温泉東1丁目 至:札幌市南区定山溪	H23年度:事業化 H25年度:用地着手 H25年度:工事着手	144 144	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約81% (令和4年3月末時点)	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計 ・用地買収等推進 定山溪地区物件補償 ・工事推進 定山溪地区改良工 定山溪地区舗装工 ・札幌市南区定山溪温泉東1丁目～ 札幌市南区定山溪 L=2.8km(4/4) R4年度開通予定	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト縮減に努 めながら引き続き事業を推 進していく
国道235号 厚賀静内道路	自:沙流郡日高町字美原 至:日高郡新ひだか町 静内神森	H7年度:事業化 H23年度:用地着手 H23年度:工事着手	678 873	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率:約75% 事業進捗率:約74% (令和4年3月末時点)	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計 ・用地買収等推進 新冠地区ほか用地買収 新冠地区ほか物件補償 ・工事推進 日高地区ほか改良工 新冠地区舗装工 大節婦川橋ほか上部工 新冠川橋下部工 ・日高厚賀IC～(仮称)新冠IC L=9.1km(2/2) R7年度開通予定	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト縮減に努 めながら引き続き事業を推 進していく
国道235号 静内三石道路 (静内～東静内)	自:日高郡新ひだか町 静内神森 至:日高郡新ひだか町 東静内	R4年度:事業化	520 520	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率:0% 事業進捗率:0% (令和4年3月末時点)	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト縮減に努 めながら引き続き事業を推 進していく
国道236号 大樹広尾道路 (忠類大樹～豊似)	自:広尾郡大樹町字大樹 至:広尾郡広尾町字紋別	H28年度:事業化 H30年度:用地着手 H30年度:工事着手	200 200	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率:約45% 事業進捗率:約34% (令和4年3月末時点)	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計 ・用地買収等推進 大樹地区ほか用地買収 大樹地区ほか物件補償 ・工事推進 大樹地区改良工 歴舟川橋上部工 リュウ川橋下部工	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト縮減に努 めながら引き続き事業を推 進していく
国道236号 大樹広尾道路 (豊似～広尾)	自:広尾郡広尾町字紋別 至:広尾郡広尾町 字ラッコベツ	R4年度:事業化	480 480	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率:0% 事業進捗率:0% (令和4年3月末時点)	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト縮減に努 めながら引き続き事業を推 進していく

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢 等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可 能性
国道237号 富良野北道路	自:空知郡中富良野町 字中富良野 至:富良野市 字学田三区	H20年度:事業化 H22年度:用地着手 H22年度:工事着手	251 251	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約62% (令和4年3月末時点)	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計 ・用地買収等推進 中富良野地区ほか物件補償 ・工事推進 中富良野地区ほか改良工 シブケウシ川橋ほか上部工	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト縮減に努 めながら引き続き事業を推 進していく
国道275号 江別北道路	自:江別市角山 至:江別市篠津	H20年度:事業化 H22年度:用地着手 H24年度:工事着手	210 210	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約95% (令和4年3月末時点) ・江別市篠津～江別市篠津 L=0.4km(4/4)H30年度開通 ・江別市篠津～江別市篠津 L=1.3km(4/4)R1年度開通	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計 ・用地買収等推進 江別地区物件補償 ・工事推進 江別地区改良工 江別地区舗装工 ・江別市角山～江別市篠津 L=3.5km(4/4) R5年度開通予定	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト縮減に努 めながら引き続き事業を推 進していく
国道278号 尾札部道路	自:函館市尾札部町 至:函館市大船町	S61年度:事業化 S63年度:用地着手 H1年度:工事着手	276 276	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約78% (令和4年3月末時点) ・函館市尾札部町～函館市安浦町 L=6.0km(2/2)H14年度迄開通 ・函館市安浦町～函館市豊崎町 L=5.9km(2/2)H23年度開通	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計 ・用地買収等推進 函館地区物件補償 ・工事推進 函館地区改良工 函館地区舗装工 ・函館市豊崎町～函館市大船町 L=0.5km(2/2) R4年度開通予定	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト縮減に努 めながら引き続き事業を推 進していく
国道333号 生田原道路	自:紋別郡遠軽町 生田原水穂 至:紋別郡遠軽町 生田原旭野	H19年度:事業化 H20年度:用地着手 H21年度:工事着手	167 167	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率:約76% 事業進捗率:約52% (令和4年3月末時点)	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計 ・用地買収等推進 遠軽地区用地買収 遠軽地区物件補償 ・工事推進 遠軽地区改良工 記念跨道橋上部工	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト縮減に努 めながら引き続き事業を推 進していく

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢 等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
国道337号 長沼南幌道路	自:夕張郡長沼町 東10線 至:空知郡南幌町 南15線	H23年度:事業化 H25年度:用地着手 H29年度:工事着手	240 240	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率:約85% 事業進捗率:約56% (令和4年3月末時点)	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計 ・用地買収等推進 長沼地区ほか用地買収 長沼地区ほか物件補償 ・工事推進 長沼地区改良工 長沼炭山川橋ほか上部工 南5号線跨道橋ほか下部工	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト縮減に努 めながら引き続き事業を推 進していく
国道337号 中樹林道路	自:空知郡南幌町 南15線西 至:江別市江別太	H21年度:事業化 H25年度:用地着手 H25年度:工事着手	294 344	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率:約96% 事業進捗率:約76% (令和4年3月末時点)	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計 ・用地買収等推進 江別地区用地買収 南幌地区ほか物件補償 ・工事推進 南幌地区ほか改良工 ・南幌町南15線西～江別市江別太 L=7.3km(2/4) R6年度開通予定	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト縮減に努 めながら引き続き事業を推 進していく
国道450号 遠軽上湧別道路	自:紋別郡遠軽町豊里 至:紋別郡湧別町 南兵村一区	R3年度:事業化	300 300	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率:0% 事業進捗率:約2% (令和4年3月末時点)	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト縮減に努 めながら引き続き事業を推 進していく
国道452号 盤の沢道路	自:芦別市黄金町 至:旭川市 国有林旭川事業区	H5年度:事業化 H6年度:用地着手 H5年度:工事着手	242 242	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率:約70% 事業進捗率:約42% (令和4年3月末時点)	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計 ・工事推進 芦別地区改良工 鏡トンネル掘削工	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト縮減に努 めながら引き続き事業を推 進していく
国道452号 五稜道路	自:旭川市 国有林旭川事業区 至:上川郡美瑛町 字ルベシベ	H5年度:事業化 H6年度:用地着手 H5年度:工事着手	254 254	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大 きな変化が見られない	用地進捗率:約95% 事業進捗率:約16% (令和4年3月末時点) ・美瑛町字五稜～美瑛町字五稜 L=2.6km(2/2)H9年度迄開通	・R4年度は以下の内容を実施 ・調査推進 測量設計 ・工事推進 美瑛地区改良工	・技術の進展に伴う新工法 の採用等、コスト縮減に努 めながら引き続き事業を推 進していく